



さちが丘小学校 学校だより

若竹

5 月 号

令和5年4月28日
横浜市立さちが丘小学校
校長 高浜 正太郎
TEL.361-0777 FAX.361-0787

WEB ページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/sachigaoka/>

さち小には校歌が3つ

校長 高浜 正太郎

3月の卒業式の頃に咲き始めた桜も4月には散り始め、今はすっかりと葉桜へと変わりました。来週より5月に入り、新緑の美しい季節を迎えます。

新学期がスタートして、いつものように毎朝正門に立ち、子どもたちを迎えながら登校指導をしています。本年度より登校班ごとの時間差登校がなくなり、コロナ禍以前の登校の仕方に戻りましたが、三方向から元気よい挨拶とともに子どもたちが登校してきます。先頭に立つ班長の児童は後方の様子を何度も見ながら、歩く速度に気を付けて登校班を誘導してくれています。1年生の中には、横断歩道を渡るときには必ず手をあげている子もいます。

3月末に学区内において都市計画道路「鴨居上飯田線」が開通したことに伴い、一部の登校班の通学路が変更となりました。広い幹線道路と歩道が整備されたという利点があるものの、交通量が道路によって大きく増減したり、今まであまり車両が通過していなかった場所を抜け道として多くの車両が通過したりするという現象が起きています。正門前の様子を見ても、朝の車両台数が増えたように感じます。私たち大人の目で注意深く見守りながら、子どもたちが安全に登下校できるように、保護者・地域の皆様とともにスクールゾーンの安全性について考えていきたいと思えます。何かお気づきの点がございましたら、各地区のPTA校外委員の方にお伝えくださいますようお願いいたします。

さて、本校には校歌が3つあるということをご存じでしょうか。昭和52年11月に制定された校歌はご存じかと思えます。昨年度、3年の社会科の時間において、作曲者の白井ひろみ様にゲストティーチャーとしてご来校いただき、当時の様子をお話ししていただく機会を設けることができました。

その校歌以外にも、創立30周年時に在籍していた児童が作詞・作曲した「30周年記念歌」と「さち小だいすき」という2曲が第2校歌のように子どもたちの持つ歌集に掲載され、歌い継がれているのです。それぞれの歌詞を読むと、本校の春夏秋冬の風景と子どもたちの様子を表したり、本校のよさや好きなところを表したりしています。私自身、横浜市立小学校9校にて勤務しましたが、校歌が3つもある学校はさちが丘小学校だけでした。

友だちと 力合わせて すこやかな からだつくろう
友だちと 力合わせて 大らかな 心きずこう
友だちと 力合わせて 美しい 知恵をつくろう
きよらかに 未来をひらけ わたしたちの さちが丘小学校 (本校校歌より抜粋)

まさにこれからの未来を築いていく本校の子どもたちの学びや成長を願う素晴らしい歌詞の内容だなど改めて感じました。

コロナ禍前のように、子どもたちがマスクを外して思い切り歌い、学年の発達段階に応じて楽しく豊かに表現できる日常が、いち早く戻ってくることを願っています。